

1. 件名：技術評価を希望する学協会規格に係る原子力エネルギー協議会との面談

2. 日時：令和3年2月18日（木）13：30～14：50

3. 場所：原子力規制庁8階会議室（テレビ会議システムによる出席）

4. 出席者：

原子力規制庁	技術基盤グループ技術基盤課	佐々木企画調整官
	技術基盤グループ核燃料廃棄物研究部門	大塚主任技術研究調査官
		佐藤技術研究調査官
	原子力規制部研究炉等審査部門	前田安全規制調整官

原子力エネルギー協議会（以下「ATENA」という。）部長 他2名

中部電力株式会社 原子力本部原子力部廃止措置グループグループ長 他2名

関西電力株式会社 原子燃料サイクル室サイクル環境グループマネジャー

日揮株式会社 プロジェクトソリューション本部原子力ソリューション部担当部長

5. 要旨：

○ATENA から、第15回新規要件に関する事業者意見の聴取に係る会合（令和3年1月22日）にて説明した「資料15-1 技術評価を希望する学協会規格について」において技術評価を希望するとしていた「中深度処分対象廃棄物の放射能濃度決定方法の基本手順（AESJ-SC-F015:2019）」について、公開会合では時間の制約があったため、追加で説明をしたいとの申出があった。

○原子力規制庁は、ATENA から、配付資料を用いて「中深度処分対象廃棄物の放射能濃度決定方法の基本手順（AESJ-SC-F015:2019）」の技術評価希望に係る追加説明を受けた。

6. 配付資料：

1) 「中深度処分対象廃棄物の放射能濃度決定方法の基本手順」の技術評価希望に係る追加説明について

以上